

児童発達支援又は放課後等デイサービス事業に係る自己評価結果公表用

公表日:2018年12月3日

事業所名:社会福祉法人いたみ杉の子発達支援連携室シーズゆう2nd

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価・ご意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
環境・体制整備	1 利用定員に応じた指導訓練室等スペースの十分な確保	現在、1フロアを1組または2組の利用者様と保護者様にご利用いただいております。	はい:26名、どちらともいえない:1名 ・十分なスペースがあります。	今後も、十分なスペースを確保できるよう配慮してまいります。
	2 職員の適切な配置	お子様おひとりに対し、指導員ひとり配置しております。	はい:27名 ・専門的に見て頂けるので助かっています。	人員につきましては、国の配置基準以上の人数を配置しております。
	3 本人にわかりやすい構造、バリアフリー化、情報伝達等に配慮した環境など障害の特性に応じた設備整備	お子様が分かりやすく、また主体的に活動できる空間づくりを目指しております。そのため、お子様おひとりおひとりごとにお部屋の設定を変えております。	はい:26名、わからない:1名 ・子どもの特性に応じ適切にいただけます。	今後も、お子様が分かりやすく、自信を持って活動を行えるような部屋を設定してまいります。
	4 清潔で、心地よく過ごせ、子ども達の活動に合わせた生活空間の確保	多数のお子様のご使用になられますので、お部屋や備品の清掃、消毒をこまめに行っております。	はい:27名 ・とてもきれいです。	今後も、清潔で心地よい空間を確保するよう努力してまいります。
業務改善	1 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)への職員の積極的な参画	毎回、療育後にふりかえりを行い、改善点等を全職員で話し合う機会を持っております。		今後も職員一同、研鑽してまいります。
	2 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	月1回、コンサルテーションを法人で受けております。		
	3 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	現任訓練および、法人主催の研修会への参加、また個別で研修会に参加など、日々研鑽しております。		
適切な支援の	1 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の作成	フォーマルおよびインフォーマルアセスメントを適宜行い、個別支援計画に反映しております。	はい:27名 ・十分に対応いただいております。 ・くわしい計画を作成してくれる。	今後も全職員で、丁寧に支援の見直しを行い、ご利用者様おひとりおひとりにとって、適切な支援をご提供ができますよう努力してまいります。
	2 子どもの状況に応じ、かつ個別活動と集団活動を適宜組み合わせた児童発達支援又は放課後等デイサービス計画の作成	個別療育という特性上、集団活動は行っておりません。お子様とご家族のニーズをくみ取り、優先順位をつけて個別支援計画を立案しております。	はい:3名、どちらともいえない:6名 いいえ:10名、わからない:7名、無回答:1 ・見聞きしたことがない。 ・利用目的が個別支援のため。	今後もそれぞれのお子様、保護者様に合った支援を行ってまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価・ご意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
提供	3 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画における子どもの支援に必要な項目の設定及び具体的な支援内容の記載	療育の場のみで可能な支援ではなく、日常生活場面へと般化していくことができるような支援を心がけもどのような支援が行われているのかが分かりやすいよう具体的に支援方法を記載しております。	はい:25名、わからない:2名 ・十分に対応いただいております。	今後も、お子様おひとりおひとりに合った個別支援計画を立案し、具体的な内容や方法についてお伝えしてまいります。
適切な支援の提供(続き)	4 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った適切な支援の実施	個別支援計画立案後、療育計画を全職員で話し合って決めております。	はい:27名	今後も、個別支援計画に沿って適切な支援の実施およびご提案を行ってまいります。
	5 チーム全体での活動プログラムの立案	毎回、療育後にふりかえりを行い、活動内容および活動プログラムの改善等を話し合って決めております。	はい:27名 ・行われています。	今後も、継続して行ってまいります。
	6 平日、休日、長期休暇に応じたきめ細やかな支援	長期休暇時等には、お子様が生活しやすいようご家庭でできる活動や構造化のご提案をしております。		今後も、丁寧にお聞きとりを行いご提案してまいります。
	7 活動プログラムが固定化しないような工夫の実施	活動の流れがいつも同じにならないよう、全職員が毎回、療育後のふりかえりの中で話し合って決めております。	はい:27名 ・行われています。	今後も継続して実施してまいります。
	8 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	療育の前で全職員で、確認を行っております。		今後も継続して行ってまいります。
	9 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	療育の後、毎回全職員でふりかえりの時間を設けております。		今後も継続して行ってまいります。
	10 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	療育の後、活動時のお子様のご様子(スキルレベル、動機づけ、どのような支援が必要であったか、次回どのような設定をするのか等)および保護者様のお話を記録しております。また、この記録につきましては個人情報に漏れぬよう徹底した管理を行っております。		今後も継続してまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価・ご意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	11 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	6か月ごとにモニタリングおよび個別支援計画の見直しを行っております。		今後も継続して行ってまいります。
関係機関との連携	1 子どもの状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議へ参画	ご本人中心会議へ参加しております。		今後も引き続き参加してまいります。
	2 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援の実施	該当者なし。		該当者なし。
	3 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制の整備	該当者なし。		該当者なし。
	4 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校(小学部)等との間での支援内容等の十分な情報共有	保護者様のご要望をお聞きし、小学校等で支援内容の共有を行っております。		今後も、継続して行ってまいります。
	5 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供、	保護者様のご要望をお聞きし、障害福祉サービス事業所との支援内容の共有を行っております。		今後も、継続して行ってまいります。
	6 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進	年3回放課後連絡会に参加し、情報の共有を行っております。		今後も、継続して参加し情報の共有を行ってまいります。
	7 児等発達支援の場合の保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、放課後等デイサービスの場合の放課後児童クラブや児童館との交流など、障害のない子どもと活動する機会の提供	個別療育という特性上、実施しておりません。	はい:3名、どちらともいえない:6名 いいえ:10名、わからない:7名、 無回答:1名 ・見聞きしたことがない。 ・利用目的が個別支援の為。	今後もそれぞれのお子様、保護者様に合った支援を行ってまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価・ご意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
	8 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営	個別療育という特性上、実施していません。		
保護者への説明責・連携支援	1 支援の内容、利用者負担等についての丁寧な説明	ご契約時にご説明しております。	はい:27名	今後も継続してまいります。
	2 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画を示しながらの支援内容の丁寧な説明	半年に一度、立案時にご説明しております。	はい:27名	今後も継続してまいります。
	3 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対するペアレント・トレーニング等の支援の実施	療育時に、お子様の特性、有効な支援方法など毎回の療育時にお伝えしております。	はい:26名、どちらともいえない:1名 いいえ:2名、わからない:1名	今後も継続してお伝えしてまいります。
	4 子どもの発達の状況や課題について、日頃から保護者との共通理解の徹底	療育時に、お子様の日常生活でのご様子、お困りになったことなどの聞き取りを行っております。	はい:27名	今後も継続してまいります。
	5 保護者からの子育ての悩み等に対する相談への適切な対応と必要な助言の実施	療育時に、お子様の日常生活でのご様子、お困りになったことなどの聞き取りを行った後、推測される原因、有効であると思われる支援方法のご提案や支援グッズのご紹介を	はい:24名、どちらともいえない:1名 いいえ:1名、わからない:1名 ・参考になる・ ・いいえの方:利用する際、その都度話していま	今後も継続して、環境整備の方法や支援グッズ等支援方法のご提案を行ってまいります。また、図書等のご紹介も行ってまいります。
	6 父母の会の活動の支援や、保護者会の開催による保護者同士の連携支援	家族学習会において、保護者様どうしがお話いただく機会を設けております。	はい:12、どちらともいえない:3 いいえ:4、わからない:8 ・見聞きしたことがない。	今後も継続してまいります。また、家族学習会のご案内時に保護者様同士のお話の機会について周知してまいります。
	7 子どもや保護者からの苦情に対する対応体制整備や、子どもや保護者に周知及び苦情があった場合の迅速かつ適切な対応	苦情窓口を設置しております。契約時に保護者様にお伝えしております。	はい:16、わからない:10、無回答:1	ご要望に応じ、再度ご説明いたします。
	8 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮	保護者様のご要望に応じ、連絡ノートやお電話でお話しております。	はい:27名 ・共有できていると思います。	今後も、ご要望に応じ実施してまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価・ご意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容	
	9	定期的な会報等の発行、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報についての子どもや保護者への発信	年に3度、法人機関紙を発行しております。	はい:12名、どちらともいえない:3名 いいえ:1名、わからない:11名 ・見聞きしたことがない。	今後も継続してまいります。
	10	個人情報の取扱いに対する十分な対応	個人情報の取扱いに関しましては、ご契約時にお伝えしております。	はい:27名 ・セキュリティ万全だと思います。	今後も、十分に気を付けてまいります。
非常時等の対応	1	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルの策定と、職員や保護者への周知徹底	それぞれのマニュアルを作成しております。	はい:10名、どちらともいえない:3名 いいえ:4名、わからない:7名 ・見聞きしたことがない。	今後、保護者様が閲覧していただけますようファイリングして保護者様用机に設置してまいります。
	2	非常災害の発生に備えた、定期的に避難、救出その他必要な訓練の実施	防火管理責任者を取得致しました。	はい:10名、どちらともいえない:3名 いいえ:6名、わからない:11名 ・緊急の際は、その都度連絡を頂いております。 ・見聞きしたことがない。	訓練につきましては、今後検討してまいります。
	3	虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	法人研修において虐待防止研修を行っております。		今後も行ってまいります。
	4	やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前に十分に説明・了解を得た上での児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約書に、指導員による身体拘束の禁止を明記し、ご契約時に保護者様にご了承いただいております。		今後も継続してまいります。
	5	食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	保護者様に確認を行い、おやつや飲み物のご提供を行っております。		今後も継続して行ってまいります。

区分	チェック項目	現状評価(実施状況・工夫点等)	保護者の評価・ご意見	保護者の評価を踏まえた改善目標・内容
6	ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	今後、検討してまいります。		今後、作成してまいります。